

表 1-7(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（一般部（舗装工（舗装工）NO.10））

工種 (作業)	測定時間	騒音レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}				
舗装工 (舗装工)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	69	61	53	80 以下	4	↑	アスファルトフィニッシャー(13t) アスファルトフィニッシャー(8t) 振動ローラ(6.5t) タイヤローラ(13t)
	10 時台	74	70	62		4		アスファルトフィニッシャー(13t) アスファルトフィニッシャー(8t) 振動ローラ(6.5t) タイヤローラ(13t)
	11 時台	63	58	47		4		アスファルトフィニッシャー(13t) アスファルトフィニッシャー(8t) 振動ローラ(6.5t) タイヤローラ(13t)
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	58	47	44	80 以下	4	↑	アスファルトフィニッシャー(13t) アスファルトフィニッシャー(8t) 振動ローラ(6.5t) タイヤローラ(13t)
	14 時台	58	44	40		4		アスファルトフィニッシャー(13t) アスファルトフィニッシャー(8t) 振動ローラ(6.5t) タイヤローラ(13t)
	15 時台	55	46	41		4		アスファルトフィニッシャー(13t) アスファルトフィニッシャー(8t) 振動ローラ(6.5t) タイヤローラ(13t)
	16 時台	63	43	40		4		アスファルトフィニッシャー(13t) アスファルトフィニッシャー(8t) 振動ローラ(6.5t) タイヤローラ(13t)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の騒音レベル (L_{A5}) の最大値を表す。

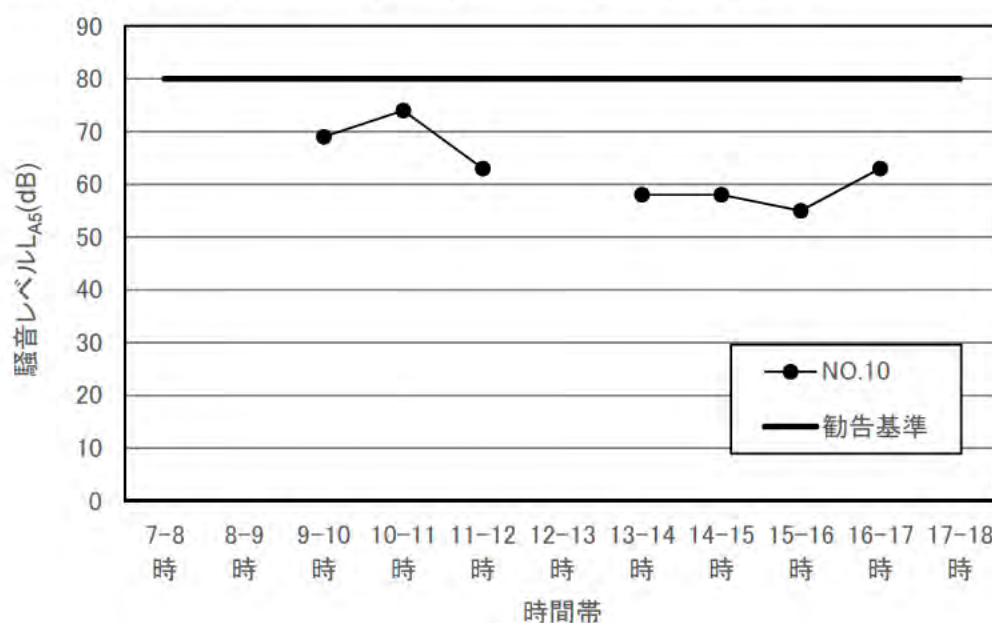


図 1-7(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（一般部（舗装工（舗装工）NO.10））

表 1-8(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（土工）NO.11））

工種 (作業)	測定時間	騒音レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}				
土工 (舗装版等 の取壊し)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	70	60	52	80 以下	1	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³)
	9 時台	75	66	55		1		バックホウ (0.2m ³)
	10 時台	74	66	61		1		バックホウ (0.2m ³)
	11 時台	66	56	48		1		バックホウ (0.2m ³)
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	76	73	65	80 以下	2	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	14 時台	77	68	60		2		バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	15 時台	73	61	54		2		バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	16 時台	65	58	54		1		バックホウ (0.2m ³)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の騒音レベル (L_{A5}) の最大値を表す。

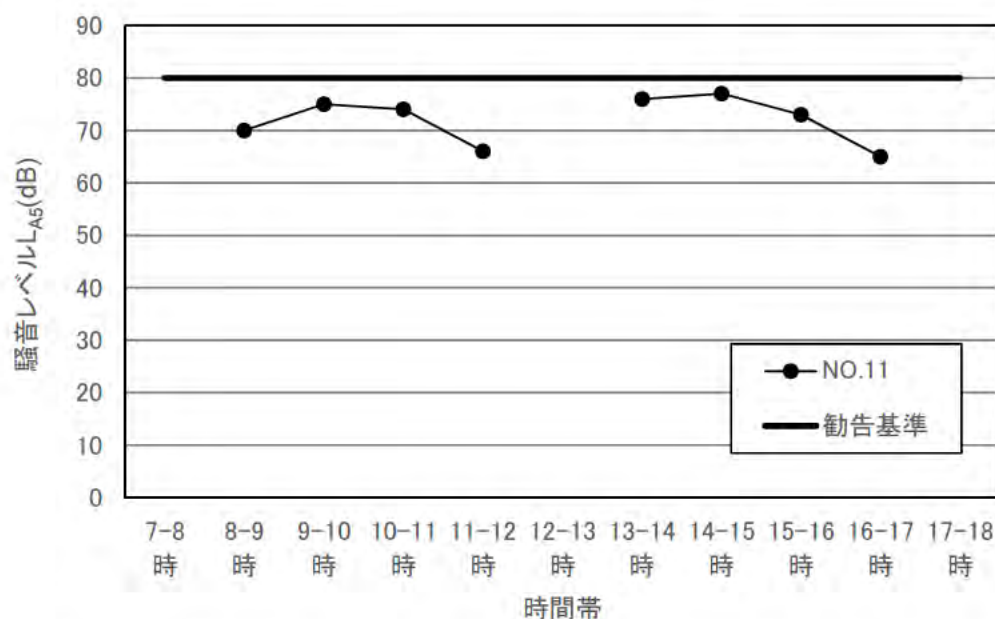


図 1-8(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（土工）NO.11））

表 1-8(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（土工）NO.12））

工種 (作業)	測定時間	騒音レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}				
土工 (舗装版等 の取壊し)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	69	56	49	80 以下	1	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³)
	9 時台	71	62	55		1		バックホウ (0.2m ³)
	10 時台	64	60	47		1		バックホウ (0.2m ³)
	11 時台	65	52	44		1		バックホウ (0.2m ³)
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	74	66	62	80 以下	2	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	14 時台	70	53	46		2		バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	15 時台	70	64	57		2		バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	16 時台	78	73	60		1		バックホウ (0.2m ³)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の騒音レベル (L_{A5}) の最大値を表す。

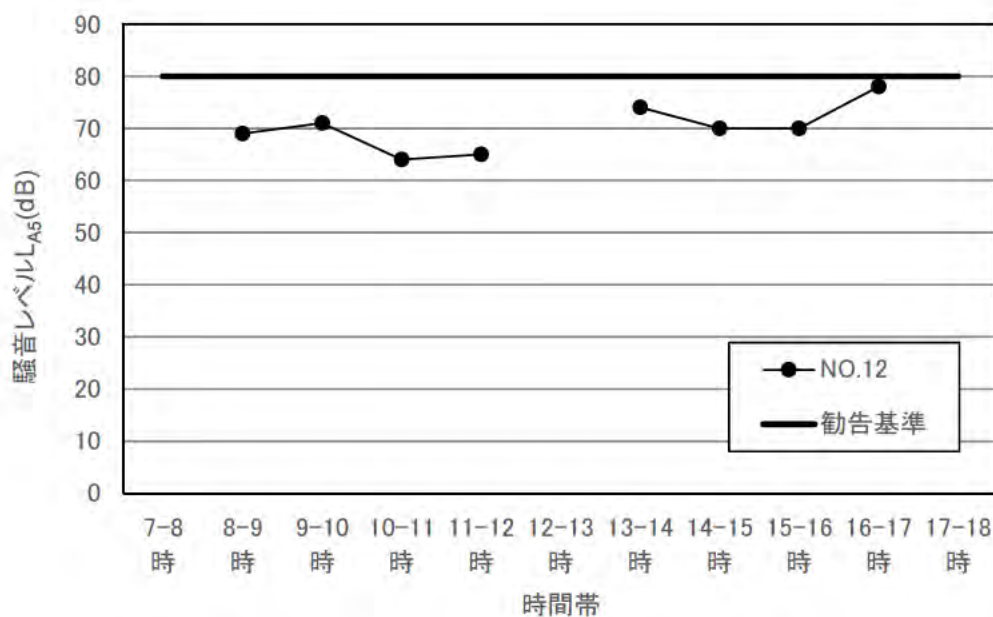


図 1-8(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（土工）NO.12））

表 1-9(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（上部工）NO.13））

工種 (作業)	測定時間	騒音レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}				
上部工 (桁架設工)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	62	56	48	80 以下	1	↕	オールテレーンクレーン (360t)
	9 時台	68	62	54		1		オールテレーンクレーン (360t)
	10 時台	—	—	—	—	—	—	—
	11 時台	61	55	50	80 以下	1	↕	オールテレーンクレーン (360t)
	12 時台	—	—	—	—	—		—
	13 時台	65	57	52	80 以下	1	↕	オールテレーンクレーン (360t)
	14 時台	65	60	57		1		オールテレーンクレーン (360t)
	15 時台	64	57	51		1		オールテレーンクレーン (360t)
	16 時台	66	62	58		1		オールテレーンクレーン (360t)
	17 時台	63	59	52		1		オールテレーンクレーン (360t)

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の騒音レベル (L_{A5}) の最大値を表す。

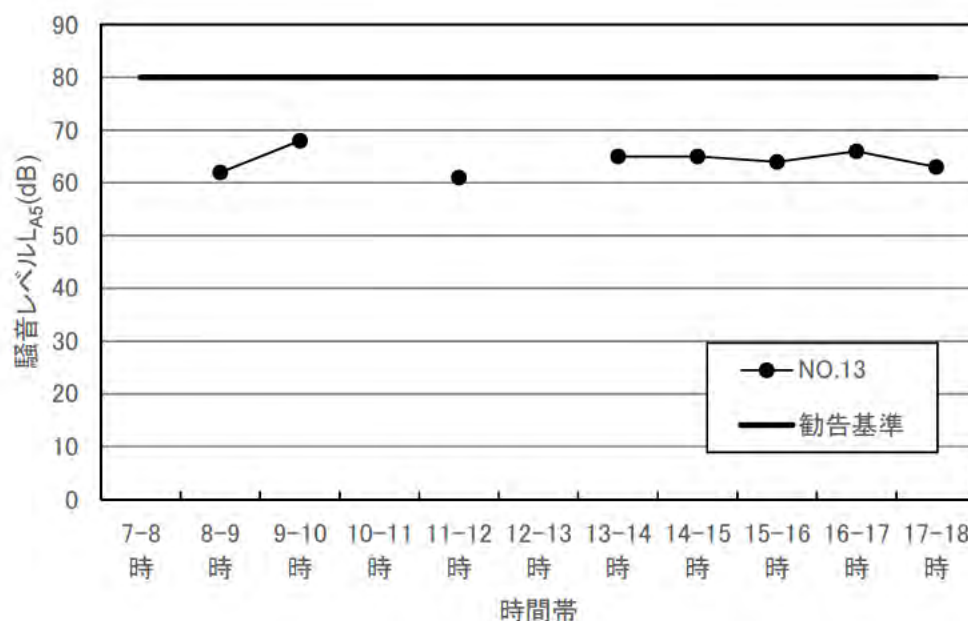


図 1-9(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（上部工）NO.13））

表 1-9(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（上部工）NO. 14））

工種 (作業)	測定時間	騒音レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}				
上部工 (桁架設工)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	57	51	47	80 以下	1	↕	オールテレーンクレーン (360t)
	9 時台	69	57	54		1		オールテレーンクレーン (360t)
	10 時台	—	—	—	—	—	—	—
	11 時台	57	53	50	80 以下	1	↕	オールテレーンクレーン (360t)
	12 時台	—	—	—	—	—		—
	13 時台	68	57	53	80 以下	1	↕	オールテレーンクレーン (360t)
	14 時台	60	55	53		1		オールテレーンクレーン (360t)
	15 時台	63	55	52		1		オールテレーンクレーン (360t)
	16 時台	59	56	54		1		オールテレーンクレーン (360t)
	17 時台	66	60	53		1		オールテレーンクレーン (360t)

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の騒音レベル (L_{A5}) の最大値を表す。

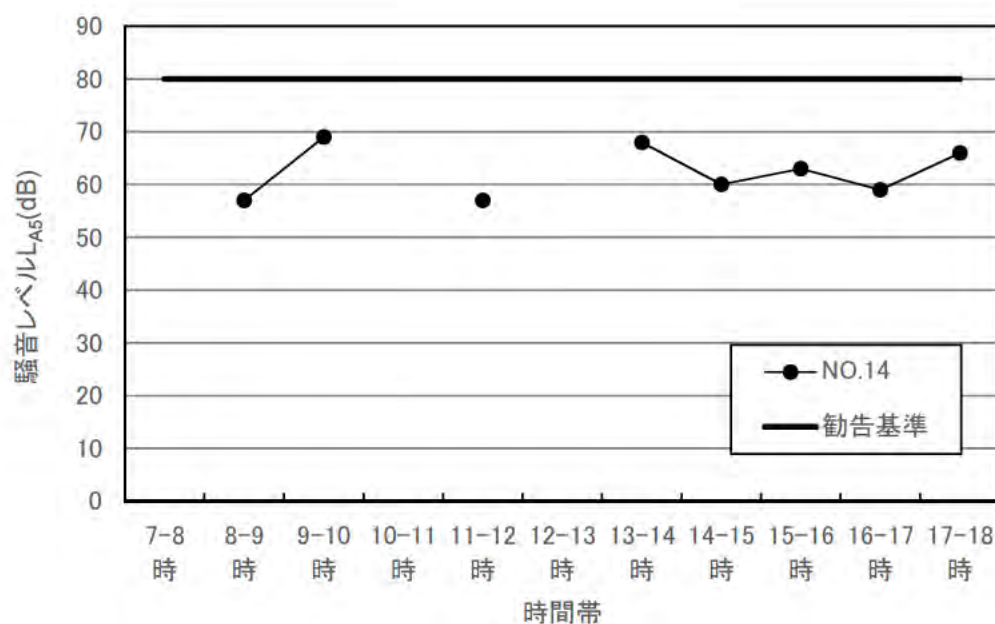


図 1-9(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（上部工）NO. 14））

表 1-10(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（舗装工）NO.15））

工種 (作業)	測定時間	騒音レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}				
舗装工 (敷き均し、転圧)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	65	62	55	80 以下	1	↑ ↓	プレートコンパクタ (66kg)
	10 時台	65	59	48		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t)
	11 時台	61	57	54		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t)
	12 時台	64	60	54		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t)
	13 時台	69	61	55		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t) コンバインドローラ (3.5t)
	14 時台	74	61	56		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t) コンバインドローラ (3.5t)
	15 時台	67	64	57		2		アスファルトフィニッシャ (8t) コンバインドローラ (3.5t)
	16 時台	58	53	49		1		プレートコンパクタ (66kg)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の騒音レベル (L_{A5}) の最大値を表す。

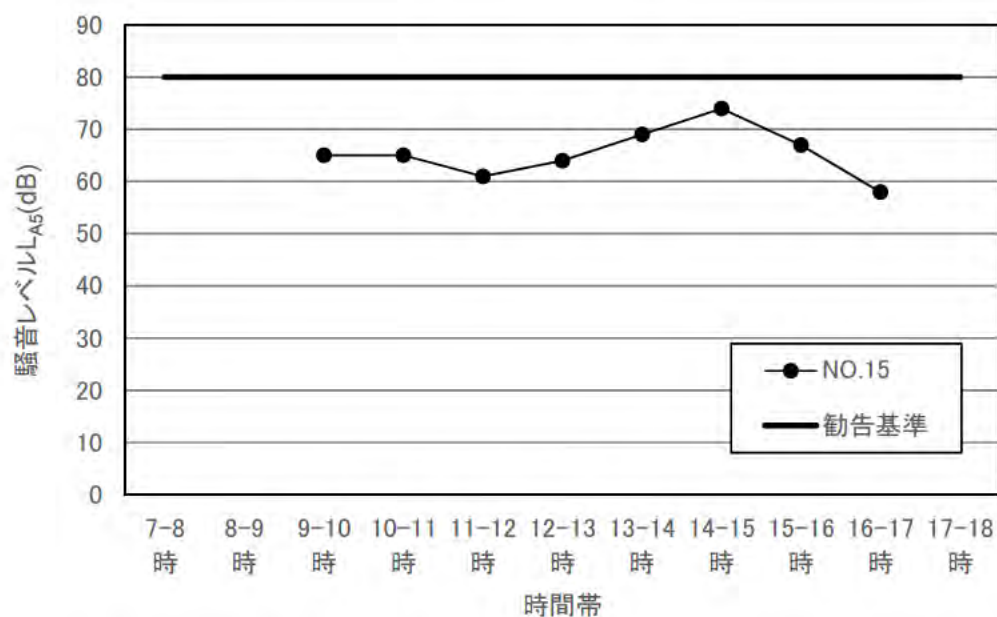


図 1-10(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（舗装工）NO.15））

表 1-10(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（舗装工）NO.16））

工種 (作業)	測定時間	騒音レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}				
舗装工 (敷き均し、転圧)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	60	55	51	80 以下	1	↑ ↓	プレートコンパクタ (66kg)
	10 時台	62	55	47		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t)
	11 時台	56	51	47		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t)
	12 時台	62	57	52		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t)
	13 時台	63	59	54		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t) コンバインドローラ (3.5t)
	14 時台	71	59	53		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャ (8t) コンバインドローラ (3.5t)
	15 時台	59	54	50		2		アスファルトフィニッシャ (8t) コンバインドローラ (3.5t)
	16 時台	58	55	51		1		プレートコンパクタ (66kg)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の騒音レベル (L_{A5}) の最大値を表す。

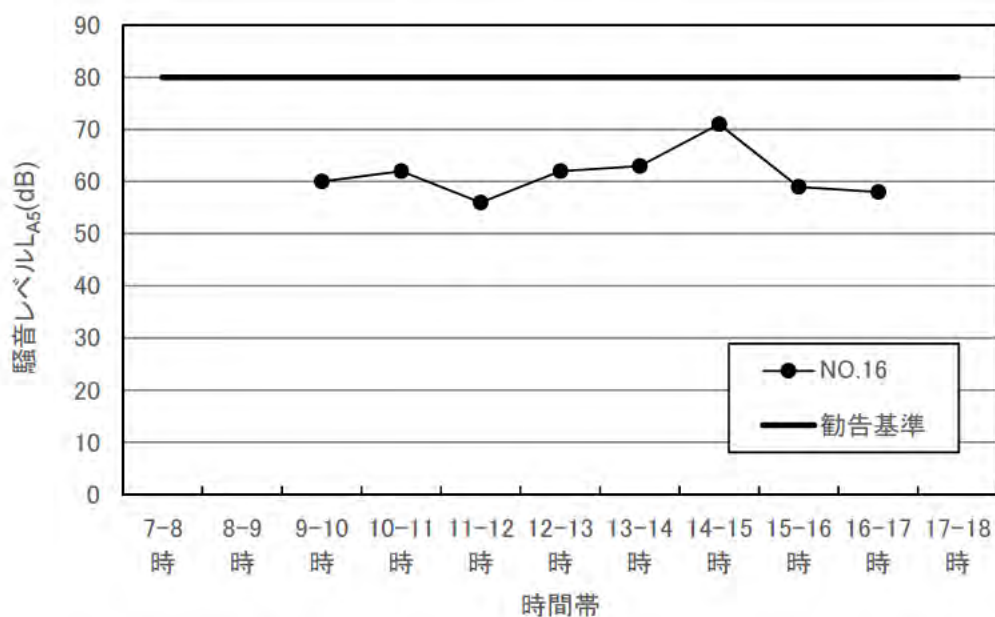


図 1-10(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業騒音レベル（橋梁部（舗装工）NO.16））

・建設作業振動レベル

建設作業振動レベルの調査結果は表 1-11 に示すとおりで、一般部の調査結果（80％レンジの上端値（ L_{10} ）※）は、土工 41～59dB、舗装工 42～68dB であった。橋梁部の調査結果は、土工 63～65dB、舗装工 52～54dB であった。

全ての地点で環境確保条例の指定建設作業に伴って発生する振動の勧告基準（70dB 以下）を下回った。

※80％レンジの上端値（ L_{10} ）

建設作業振動レベルは不規則かつ大幅に変動していたことから 80％レンジの上端値を解析した。

表 1-11 事後調査結果（建設作業振動）

工 種			主な 作業内容	調査 地点	建設作業の振動 レベル（ L_{10} ） （dB）	勧告 基準 （dB）	時間帯※
一般部	土工	舗装版等の取壊し		NO. 1	41	70 以下	9 時台
				NO. 2	59		9 時台
		掘削・積込み、敷き均し		NO. 3	57		11 時台
				NO. 4	58		10 時台
	舗装工	路床・路盤工	敷き均し、転圧	NO. 7	42		9 時台
				NO. 8	61		14 時台
		舗装工	敷き均し、転圧	NO. 9	44		10 時台
				NO. 10	68		10 時台
				NO. 11	63		10 時台
				NO. 12	65		15～16 時台
橋梁部	土工	舗装版等の取壊し		NO. 15	54	70 以下	9 時台
				NO. 16	52		9 時台

注）※：建設機械の稼働時間のうち、振動レベル（ L_{10} ）が最大となった時間帯を示す。

時刻別の建設作業振動レベルの調査結果は、表 1-12～表 1-17 及び図 1-11～図 1-16 に示すとおりである。

1) 一般部（土工）舗装版等の取壊し

NO. 1 の調査結果（ L_{10} ）は 36～41dB であり、バックホウ（0.1m³）が稼働している 9 時台の 41dB が最大となった。

NO. 2 の調査結果（ L_{10} ）は 57～59dB であり、バックホウ（0.1m³）が稼働している 9 時台 59dB が最大となった。

2) 一般部（土工）掘削・積込み、敷き均し

NO. 3 の調査結果（ L_{10} ）は 36～57dB であり、バックホウ（0.2m³）、振動ローラ（3.6t）、ハンド振動ローラが稼働している 11 時台の 57dB が最大となった。

NO. 4 の調査結果（ L_{10} ）は 48～58dB であり、バックホウ（0.2m³）、振動ローラ（3.6t）、ハンド振動ローラが稼働している 10 時台の 58dB が最大となった。

NO. 3 と NO. 4 で最大となる時間帯がずれているのは、図 1-2(2)に示すとおり、左岸側で舗装工（路床・路盤）の工事が行われており、その影響を受けたものと考えられる。

3) 一般部（舗装工）路床・路盤工

NO. 7 の調査結果（ L_{10} ）は 35～42dB であり、バックホウ（0.2m³）が稼働している 9 時台

の 42dB が最大となった。

N0.8 の調査結果 (L_{10}) は 43～61dB であり、バックホウ (0.2m^3)、振動ローラ (3.6t) が稼働している 14 時台の 61dB が最大となった。

N0.7 と N0.8 で最大となる時間帯がずれているのは、図 1-2(4)に示すとおり、バックホウ、ロードローラが左岸側の N0.7 の周辺を移動しており、その影響を受けたものと考えられる。

4) 一般部（舗装工）舗装工

N0.9 の調査結果 (L_{10}) は 35～44dB であり、アスファルトフィニッシャー (13t)、アスファルトフィニッシャー (8t)、振動ローラ (6.5t)、タイヤローラ (13t) が稼働している 10 時台の 44dB が最大となった。

N0.10 の調査結果 (L_{10}) は 34～68dB であり、アスファルトフィニッシャー (13t)、アスファルトフィニッシャー (8t)、振動ローラ (6.5t)、タイヤローラ (13t) が稼働している 10 時台の 68dB が最大となった。

5) 橋梁部（土工）

N0.11 の調査結果 (L_{10}) は 54～63dB であり、バックホウ (0.2m^3) が稼働している 10 時台の 63dB が最大となった。

N0.12 の調査結果 (L_{10}) は 48～65dB であり、バックホウ (0.2m^3)、バックホウ (0.1m^3) が稼働している 15 時台、バックホウ (0.2m^3) が稼働している 16 時台の 65dB が最大となった。

6) 橋梁部（舗装工）

N0.15 の調査結果 (L_{10}) は 41～54dB であり、プレートコンパクタ (66kg) が稼働している 9 時台の 54dB が最大となった。

N0.16 の調査結果 (L_{10}) は 36～52dB であり、プレートコンパクタ (66kg) が稼働している 9 時台の 52dB が最大となった。

表 1-12(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（土工）NO.1））

工種 （作業）	測定時間	振動レベル（dB）			勧告基準 （dB）	建設機械の 稼働台数 （台）	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
土工 （舗装版等 の取壊し）	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	41	36	24	70 以下	1	↕	バックホウ(0.1m ³)
	10 時台	36	30	22		1		バックホウ(0.2m ³)
	11 時台	—	—	—	—	—	—	—
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	—	—	—	—	—	—	—
	14 時台	—	—	—	—	—	—	—
	15 時台	—	—	—	—	—	—	—
	16 時台	—	—	—	—	—	—	—
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注）網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル（L₁₀）の最大値を表す。

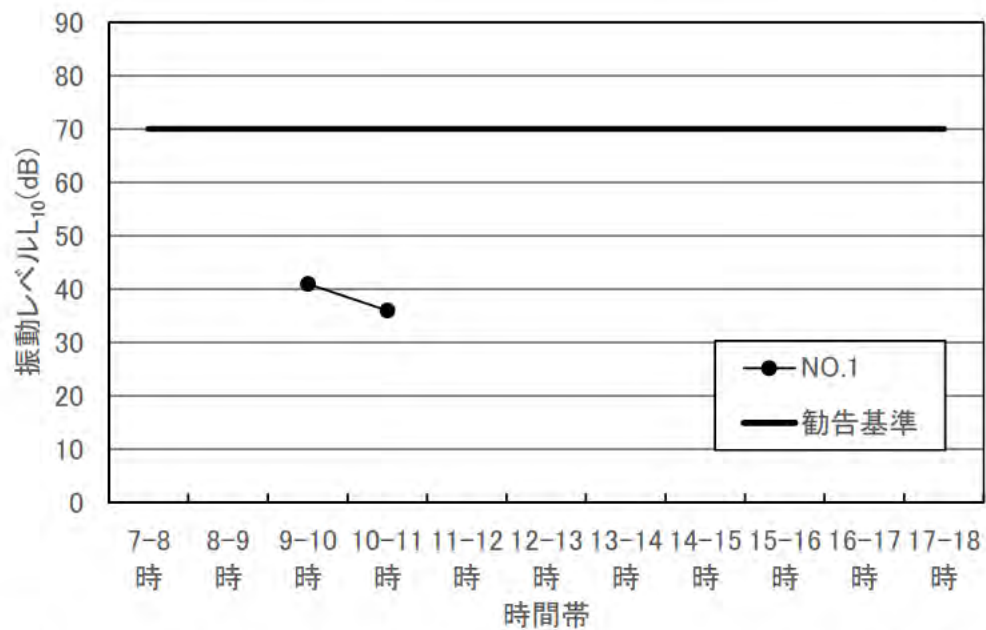


図 1-11(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（土工）NO.1））

表 1-12 (2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（土工）NO. 2））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
土工 (舗装版等 の取壊し)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	59	51	34	70 以下	1	↕	バックホウ (0.1m ³)
	10 時台	57	49	36		1		バックホウ (0.2m ³)
	11 時台	—	—	—	—	—	—	—
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	—	—	—	—	—	—	—
	14 時台	—	—	—	—	—	—	—
	15 時台	—	—	—	—	—	—	—
	16 時台	—	—	—	—	—	—	—
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

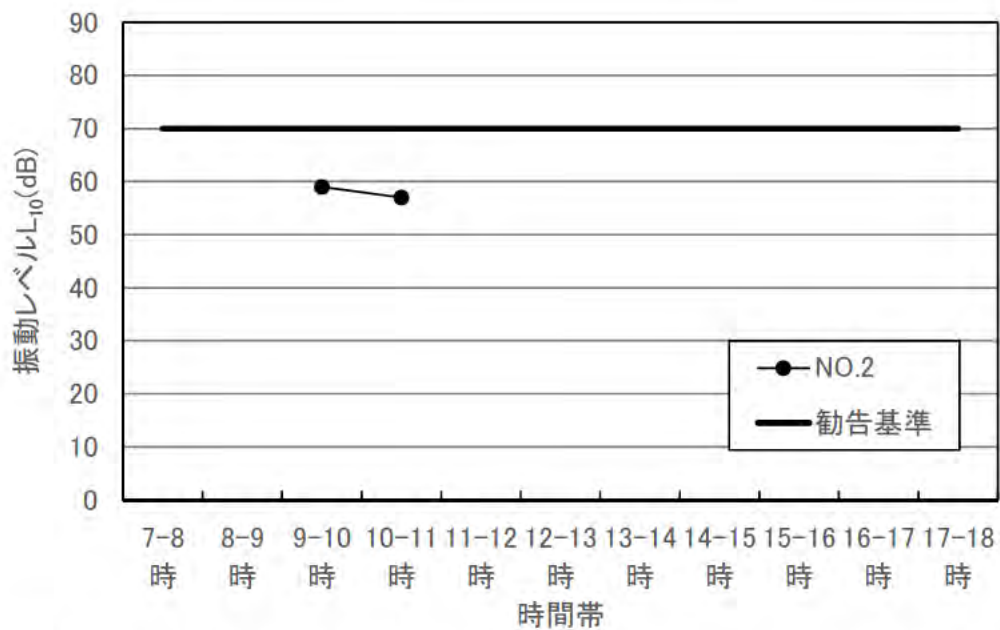


図 1-11 (2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（土工）NO. 2））

表 1-13(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（土工）NO.3））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
土工 (掘削・積 込み、敷 き均し)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	36	30	25	70 以下	1	↑	バックホウ (0.2m ³)
	9 時台	51	41	26		1		バックホウ (0.2m ³)
	10 時台	56	50	40		3		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t) ハンド振動ローラ
	11 時台	57	49	39		3		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t) ハンド振動ローラ
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	49	42	36	70 以下	1	↑	バックホウ (0.2m ³)
	14 時台	46	39	31		1		バックホウ (0.2m ³)
	15 時台	44	35	29		1		バックホウ (0.2m ³)
	16 時台	46	39	31		3		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t) ハンド振動ローラ
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

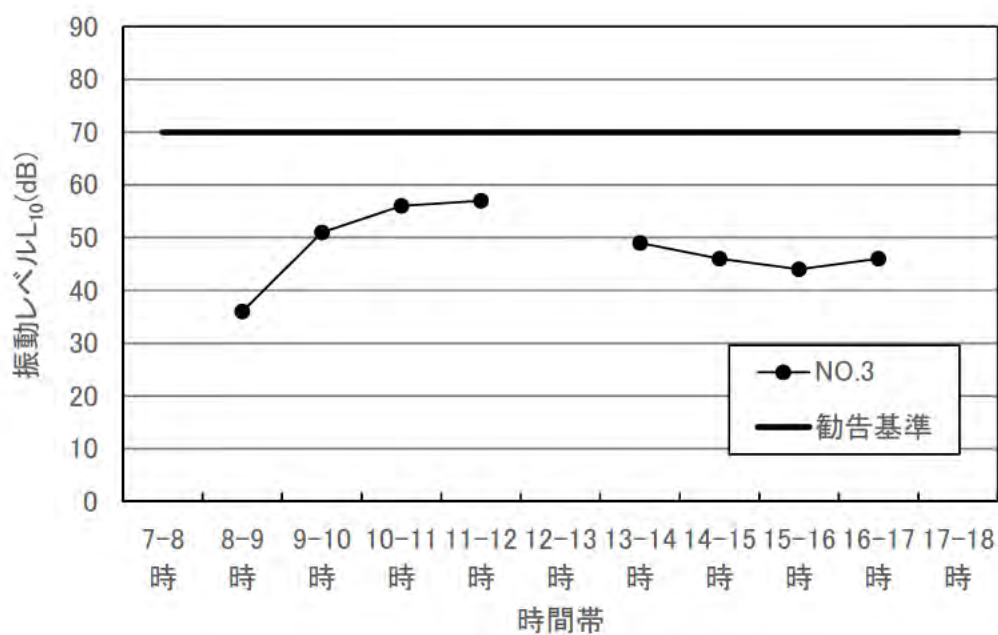


図 1-12(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（土工）NO.3））

表 1-13(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（一般部（土工）NO.4））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
土工 (掘削・積 込み、敷 き均し)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	52	42	30	70 以下	1	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³)
	9 時台	55	45	28		1		バックホウ (0.2m ³)
	10 時台	58	47	34		3		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t) ハンド振動ローラ
	11 時台	54	48	32		3		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t) ハンド振動ローラ
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	48	40	32	70 以下	1	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³)
	14 時台	48	40	34		1		バックホウ (0.2m ³)
	15 時台	52	44	36		1		バックホウ (0.2m ³)
	16 時台	55	50	42		3		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t) ハンド振動ローラ
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

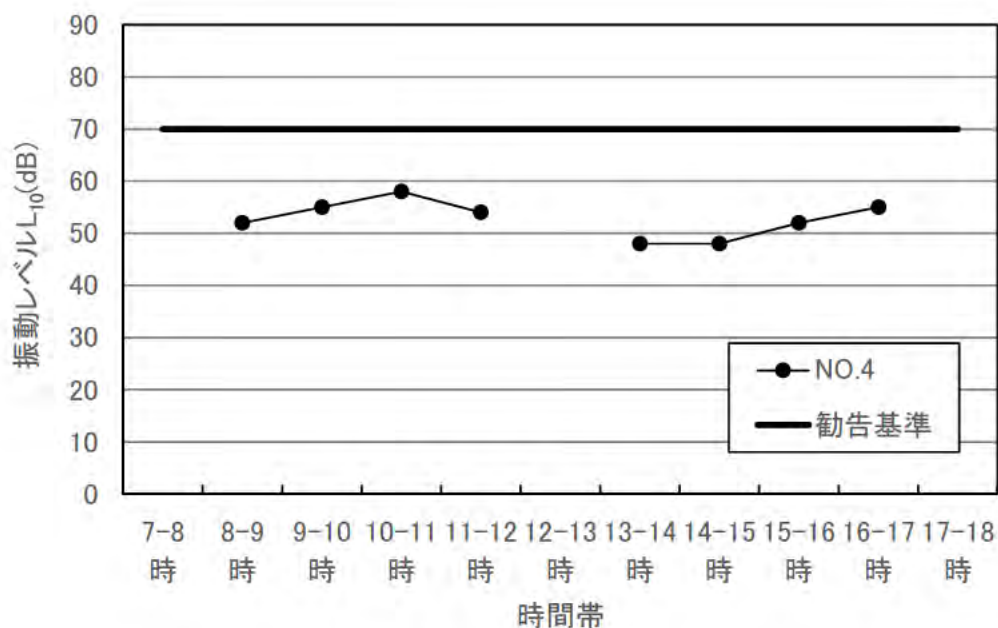


図 1-12(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（一般部（土工）NO.4））

表 1-14(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（路床・路盤工）NO. 7））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
舗装工 (路床・路 盤工)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	40	29	26	70 以下	1	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³)
	9 時台	42	31	25		1		バックホウ (0.2m ³)
	10 時台	39	27	23		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	11 時台	40	31	26		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	12 時台	35	24	20		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	13 時台	38	32	24		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	14 時台	35	30	24		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	15 時台	35	30	25		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	16 時台	38	30	24		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

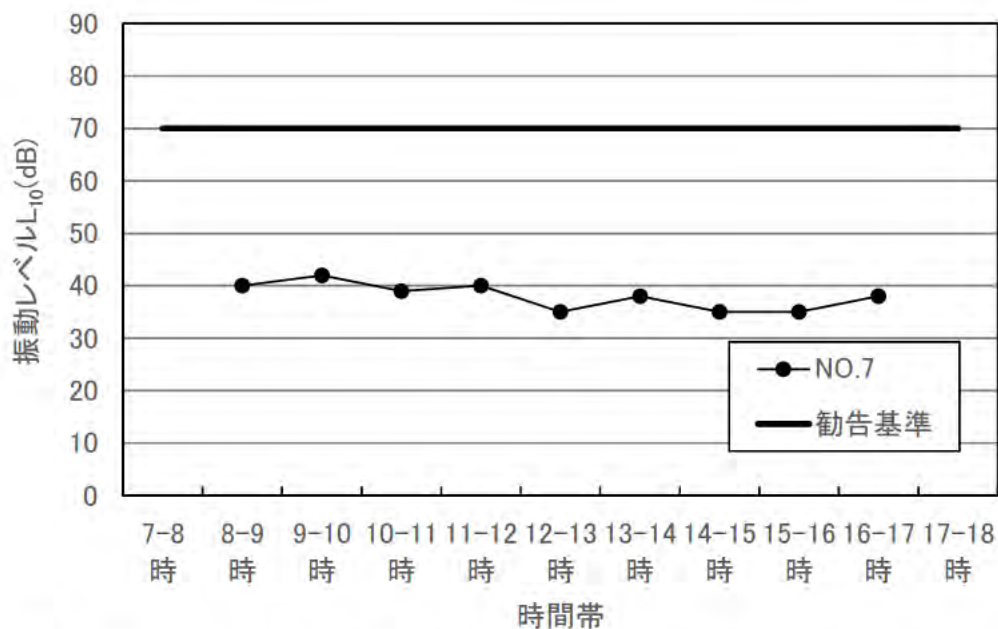


図 1-13(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（路床・路盤工）NO. 7））

表 1-14 (2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（路床・路盤工）NO. 8））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
舗装工 (路床・路 盤工)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	43	43	42	70 以下	1	↑ ↓	バックホウ (0.2m ³)
	9 時台	52	40	30		1		バックホウ (0.2m ³)
	10 時台	53	41	29		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	11 時台	55	50	43		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	12 時台	49	41	32		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	13 時台	52	42	30		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	14 時台	61	44	31		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	15 時台	54	47	37		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	16 時台	54	46	32		2		バックホウ (0.2m ³) 振動ローラ (3.6t)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

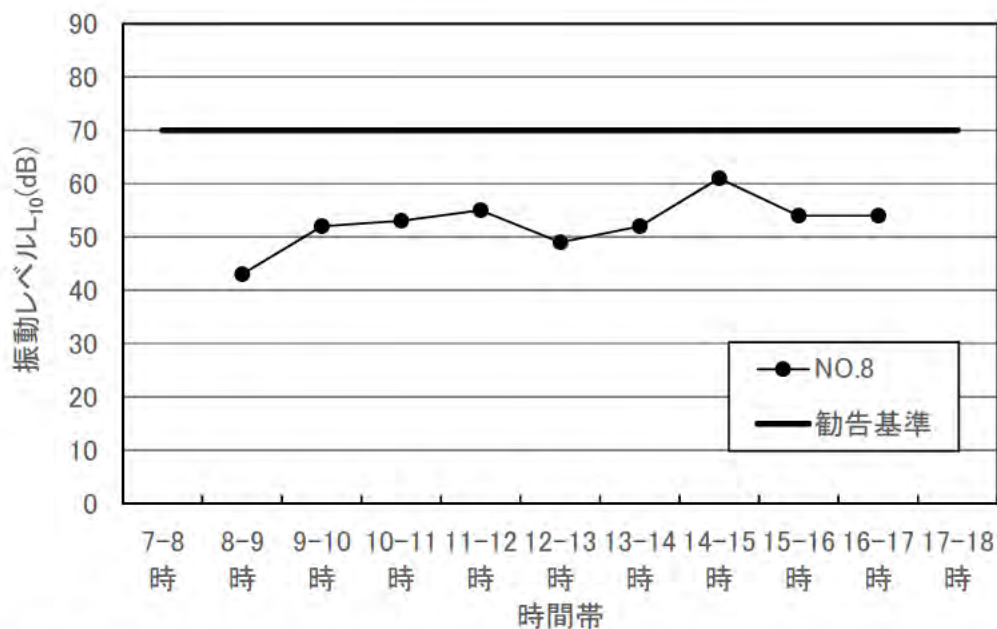


図 1-13 (2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（路床・路盤工）NO. 8））

表 1-15(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（舗装工）NO.9））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
舗装工 (舗装工)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	41	28	24	70 以下	4	↑	アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	10 時台	44	32	27		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	11 時台	40	30	25		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	38	27	24	70 以下	4	↑	アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	14 時台	42	28	25		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	15 時台	42	29	25		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	16 時台	35	28	24		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

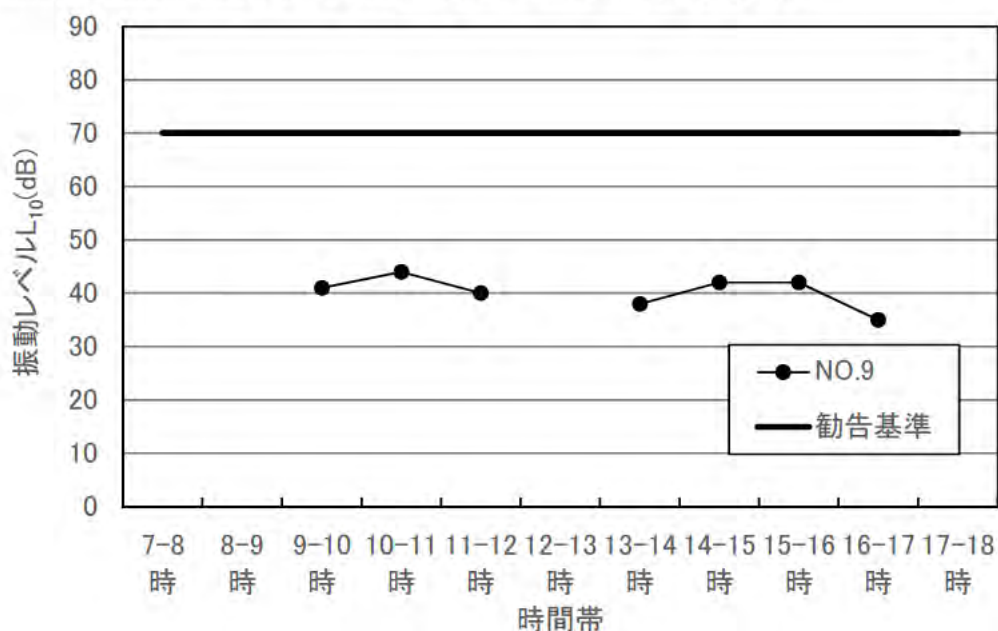


図 1-14(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（舗装工）NO.9））

表 1-15 (2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（舗装工）NO.10））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
舗装工 (舗装工)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	47	41	32	70 以下	4	↑ ↓	アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	10 時台	68	43	38		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	11 時台	43	33	26		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	42	30	24	70 以下	4	↑ ↓	アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	14 時台	42	31	24		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	15 時台	37	26	22		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	16 時台	34	26	23		4		アスファルトフィニッシャー (13t) アスファルトフィニッシャー (8t) 振動ローラ (6.5t) タイヤローラ (13t)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

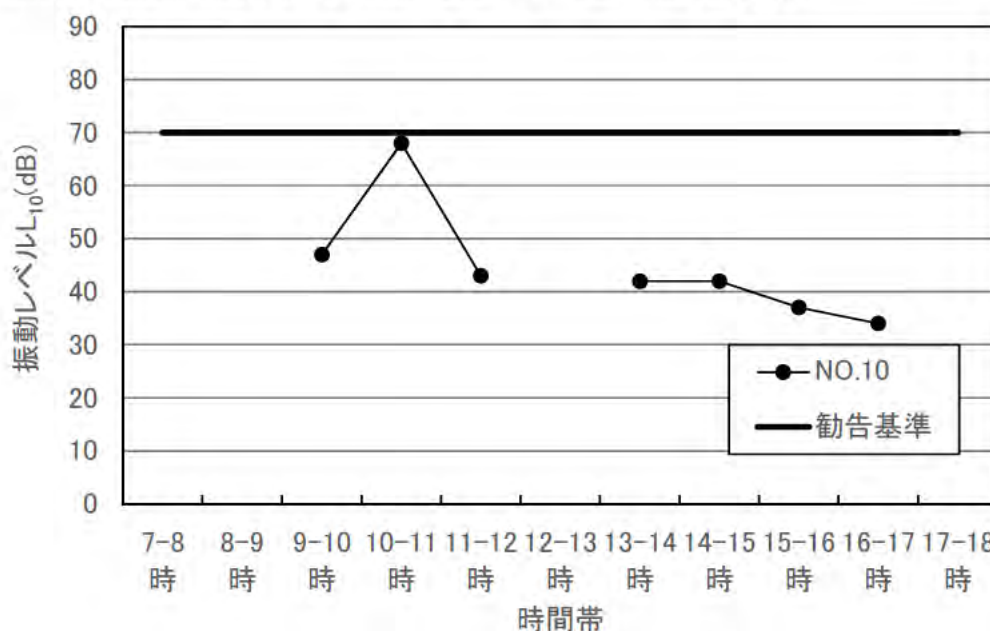


図 1-14 (2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（一般部（舗装工（舗装工）NO.10））

表 1-16(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（土工）NO.11））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
土工 (舗装版等 の取壊し)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	55	45	38	70 以下	1	↕	バックホウ (0.2m ³)
	9 時台	59	47	38		1		バックホウ (0.2m ³)
	10 時台	63	53	46		1		バックホウ (0.2m ³)
	11 時台	54	46	40		1		バックホウ (0.2m ³)
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	60	53	47	70 以下	2	↕	バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	14 時台	59	52	50		2		バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	15 時台	58	52	50		2		バックホウ (0.2m ³) バックホウ (0.1m ³)
	16 時台	54	48	41		1		バックホウ (0.2m ³)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

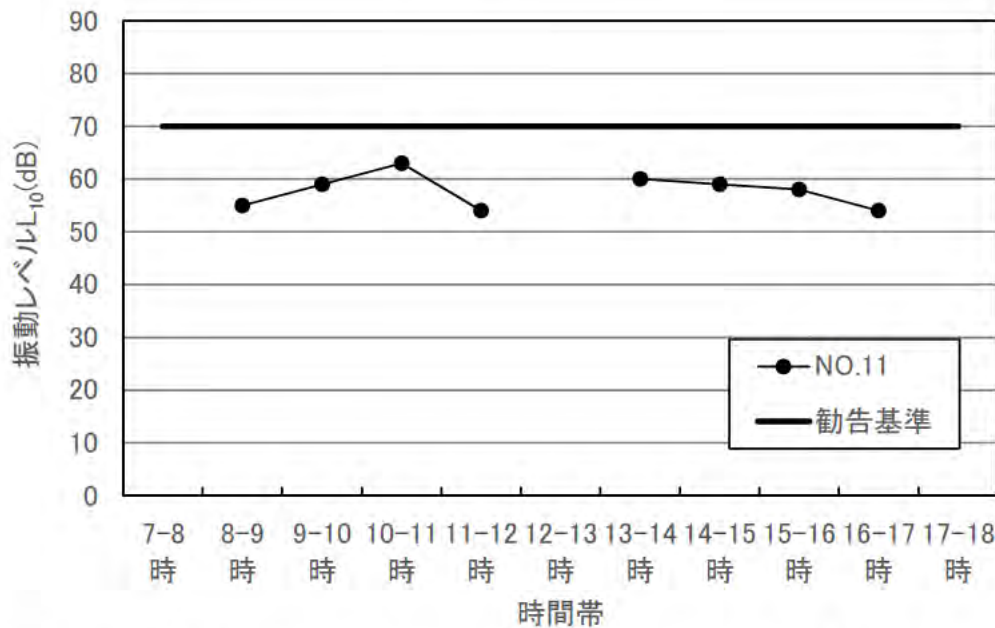


図 1-15(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（土工）NO.11））

表 1-16(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（土工）NO.12））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械の 稼働台数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
土工 (舗装版等 の取壊し)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	53	39	32	70 以下	1	↕	バックホウ (0.2m³)
	9 時台	56	50	40		1		バックホウ (0.2m³)
	10 時台	52	36	28		1		バックホウ (0.2m³)
	11 時台	52	52	33		1		バックホウ (0.2m³)
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—
	13 時台	57	49	39	70 以下	2	↕	バックホウ (0.2m³) バックホウ (0.1m³)
	14 時台	48	40	33		2		バックホウ (0.2m³) バックホウ (0.1m³)
	15 時台	65	52	43		2		バックホウ (0.2m³) バックホウ (0.1m³)
	16 時台	65	55	44		1		バックホウ (0.2m³)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

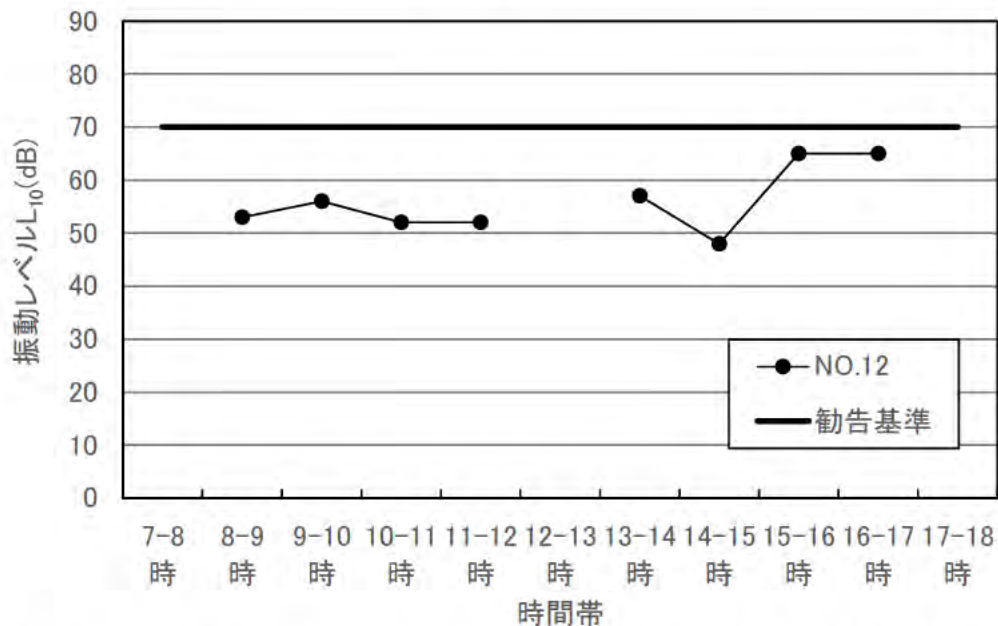


図 1-15(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（土工）NO.12））

表 1-17(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（舗装工）NO.15））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械 の稼働台 数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
舗装工 (敷き均 し、転圧)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	54	38	31	70 以下	1	↑ ↓	プレートコンパクタ (66kg)
	10 時台	42	36	30		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t)
	11 時台	44	37	30		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t)
	12 時台	46	37	29		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t)
	13 時台	49	39	30		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t) コンパインドローラ (3.5t)
	14 時台	47	40	33		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t) コンパインドローラ (3.5t)
	15 時台	43	37	33		2		アスファルトフィニッシャー (8t) コンパインドローラ (3.5t)
	16 時台	41	36	31		1		プレートコンパクタ (66kg)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

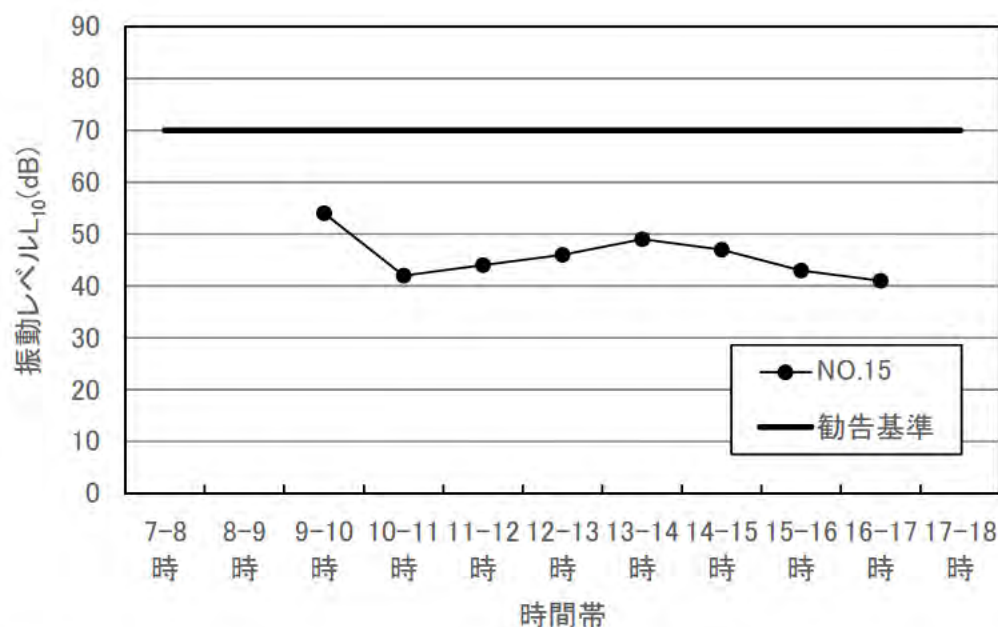


図 1-16(1) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（舗装工）NO.15））

表 1-17(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（舗装工）NO.16））

工種 (作業)	測定時間	振動レベル (dB)			勧告基準 (dB)	建設機械 の稼働台 数 (台)	稼働 時間帯	稼働した建設機械
		L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀				
舗装工 (敷き均 し、転圧)	7 時台	—	—	—	—	—	—	—
	8 時台	—	—	—	—	—	—	—
	9 時台	52	34	25	70 以下	1	↑ ↓	プレートコンパクタ (66kg)
	10 時台	36	31	26		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t)
	11 時台	39	32	26		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t)
	12 時台	38	31	25		2		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t)
	13 時台	44	33	26		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t) コンパインドローラ (3.5t)
	14 時台	40	33	27		3		プレートコンパクタ (66kg) アスファルトフィニッシャー (8t) コンパインドローラ (3.5t)
	15 時台	39	32	27		2		アスファルトフィニッシャー (8t) コンパインドローラ (3.5t)
	16 時台	37	32	27		1		プレートコンパクタ (66kg)
	17 時台	—	—	—	—	—	—	—

注) 網掛け部は、建設機械が稼働している時間帯の振動レベル (L₁₀) の最大値を表す。

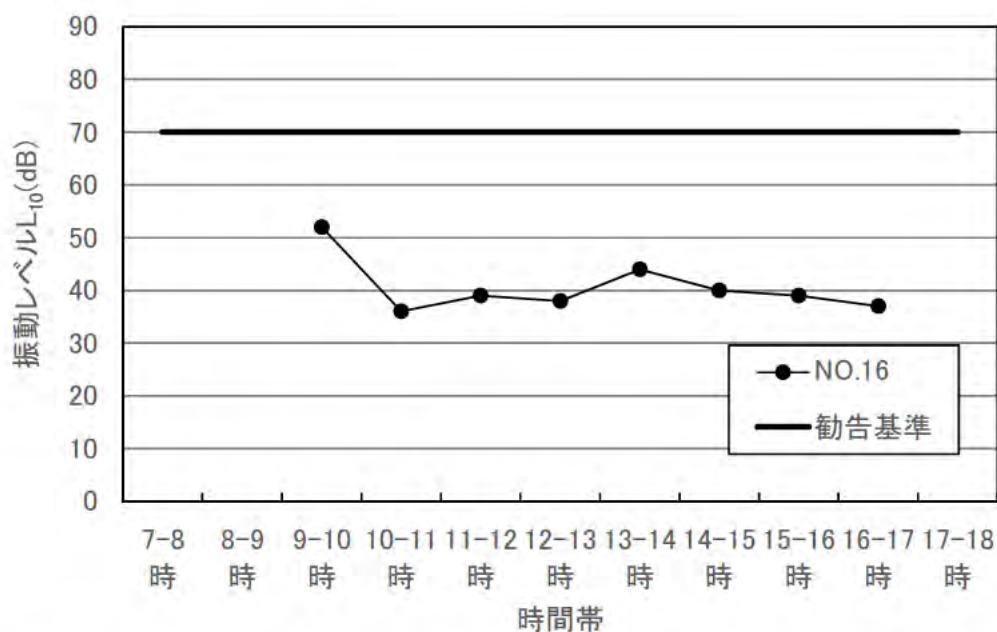


図 1-16(2) 事後調査結果（時刻別の建設作業振動レベル（橋梁部（舗装工）NO.16））

② 予測条件の状況

・ 建設機械の稼働状況

建設機械の稼働状況等の調査結果を表 1-18 に示す。一般部の舗装工（舗装工）の際、車道部を路線方向にアスファルトフィニッシャ 2 台がアスファルトを敷き均し、その後、振動ローラとタイヤローラで転圧する作業を行った。アスファルトを敷く建設機械と転圧する建設機械は移動しながら行う作業のため、同一箇所でも長時間継続する作業は行っていない。

その他の工種では、作業員 1 名で複数の建設機械を動かすことが多く、同時稼働台数は概ね 1～2 台であった。建設機械の稼働位置は図 1-2 に示すとおりである。

表 1-18 建設機械の種類と稼働時間等

調査地点	工事箇所	工種	作業内容	建設機械	メーカー	型式	台数	建設機械稼働時間	低騒音型使用
NO. 1	①	一般部 土工	舗装版等の 取壊し	バックホウ (0.1m ³)	クボタ建機	RX-406E	1	9:00～10:00	○
NO. 2				バックホウ (0.2m ³)	クボタ建機	RX-505	1	10:00～11:00	○
NO. 3	②	一般部 土工	掘削・積込み、敷き均し	バックホウ (0.2m ³)	クボタ建機	RX-505	1	8:00～12:00 13:00～17:00	○
NO. 4				振動ローラ (3.6t)	コマツ建機	JV40CW	1	8:00～12:00 13:00～17:00	○
NO. 5	③	一般部 街築工	街きよ等の 設置	コンクリートポンプ車 (4t)	いすゞ	KC-CVR80	1	9:00～14:00	－
NO. 6				ミキサー車 (8t)	三菱ふそう	10 t	1	8:00～14:00	－
NO. 7	④	一般部 舗装工 (路床・路盤工)	敷き均し、 転圧	バックホウ (0.2m ³)	クボタ建機	RX-505	1	8:00～17:00	○
NO. 8				振動ローラ (3.6t)	コマツ建機	JV40CW	1	10:00～17:00	○
NO. 9	⑤	一般部 舗装工 (舗装工)	敷き均し、 転圧	アスファルトフィニッ シャ (13t)	住友建機	HA60W5	1	9:00～12:00 13:00～17:00	○
				アスファルトフィニッ シャ (8t)	三菱重工	MF44WD	1	9:00～12:00 13:00～17:00	○
NO. 10				振動ローラ (6.5t)	酒井重工業	SW650	1	9:00～12:00 13:00～17:00	○
				タイヤローラ (13t)	住友建機	HN220WHH	1	9:00～12:00 13:00～17:00	○
NO. 11	⑥	橋梁部 土工	舗装版等の 取壊し	バックホウ (0.2m ³)	クボタ建機	RX-505	1	8:00～12:00 13:00～17:00	○
NO. 12				バックホウ (0.1m ³)	クボタ建機	RX406E	1	13:00～16:00	○
NO. 13	⑦	橋梁部 上部工 (桁架設工)	主桁を架設	オールテレーンクレー ン (360t)	DEMATECS	AC360/GJ	1	8:00～10:00 11:00～12:00 13:00～18:00	○
NO. 14									
NO. 15	⑧	橋梁部 舗装工	敷き均し、 転圧	プレートコンパクト (66kg)	三笠産業	MVC-F60	1	9:00～15:00 16:00～17:00	－
				アスファルトフィニッ シャ (8t)	住友建機	HB2045W	1	10:00～16:00	○
NO. 16				コンバインドローラ (3.5t)	酒井重工業	TW502S-1	1	13:00～16:00	○

注) 低騒音型建設機械の指定がないものは「—」で示す。